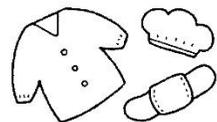


給食だより



4月

群馬大学共同教育学部附属小学校 管理栄養士 鈴木 真佐子

ご入学・ご進級おめでとうございます。希望に満ちた春がやってきました！給食室一同、気持ちを新たに、安全で魅力ある、おいしい給食を提供できるようにがんばっていきます。給食は11日から、新1年生は18日から始まりますので、どうぞよろしく願いいたします。

学校給食について

学校給食の目的は、成長期にある子どもたちに栄養バランスのとれた食事を提供することを通して、心身の成長と健康増進を図ることです。また、子どもたちに望ましい食習慣や食に関する実践力を身に付けさせる役割も担っています。

①適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。

②日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。

③学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。

④食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。

学校給食の目標

学校給食法第2条



いただきます！

⑤食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。

⑥我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。

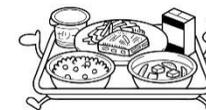
⑦食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

家庭と連携した学校給食

子どもたちが食に対し、興味・関心をもつことや食べる力をはぐくむためにも、学校と家庭の連携は不可欠です。基本はご家庭の食事が中心であることを念頭に、学校給食が毎日の食生活の一助となるよう、給食だより等を通じて情報を発信していきます。また、毎月配付する献立表や、学校ホームページ内にある「今日の給食」を参考にし、朝食、夕食の内容が重ならないようにすることは、栄養バランスのとれた食生活を送ることにつながります。



たのしい給食がはじまります！



新しい学年がスタートしました。新1年生から6年生のみなさん、給食は毎日たのしく、おいしく食べましょう！給食には、みなさんのからだに必要な栄養がふくまれています。残さず食べられるとよいですね。すききらいがある人は、一口でもよいので食べてみましょう。なんでもおいしく食べることは、じょうぶで元気なからだをつくることにつながります。

たのしいきゅうしょくじかんをすごすために

つぎのやくそくをまもろう！



- ★「てあらい・うがい・しょうどく」をきちんとしよう
- ★しっかりとみじたくをととのえよう
- ★しよつきをただしくならべよう(ごはんはひだり、しるはみぎ)
⇒「もりつけひょう」をさんこうにしましょう
- ★「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしよう
- ★すききらいしないでたべよう
⇒いろいろなたべものや、りょうりをけいけんするためにも、ひとくちはちょうせんしましょう
- ★きれいにかたづけよう
⇒たべものや、つくってくれたひとへのかんしゃのきもちをもって、かたづけましょう



1年間どうぞよろしくお祈いします♪

栄養士の鈴木真佐子(すずきまさこ)です。小学校・特別支援学校約750食の給食を、栄養士1名と調理師・調理員6名で作っていきます。自校式給食のよさを生かした献立で、子どもたちにとって、給食がより身近で楽しいものになるよう、心のこもったおいしい給食づくりを目標に取り組んでいきます。